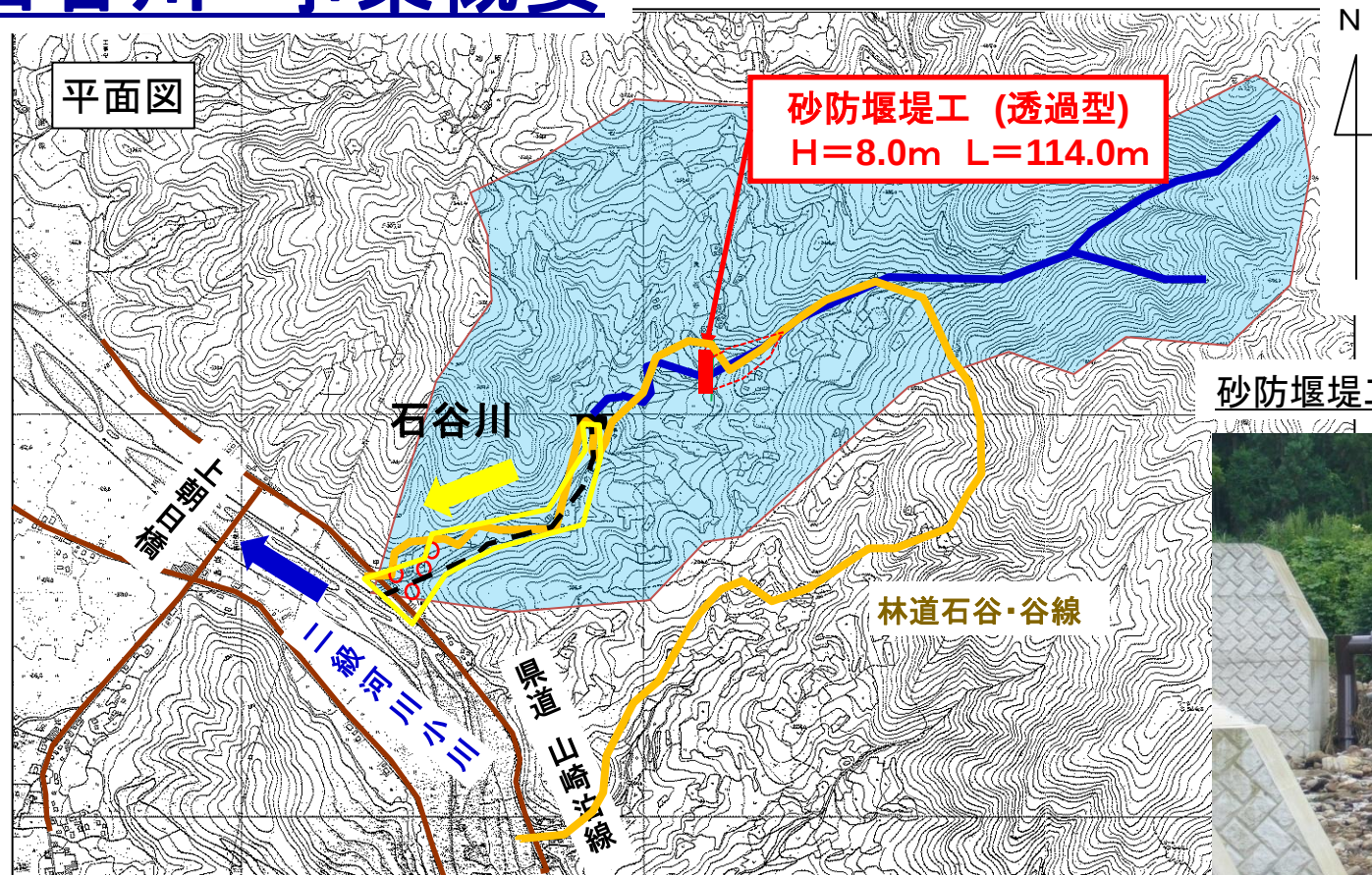


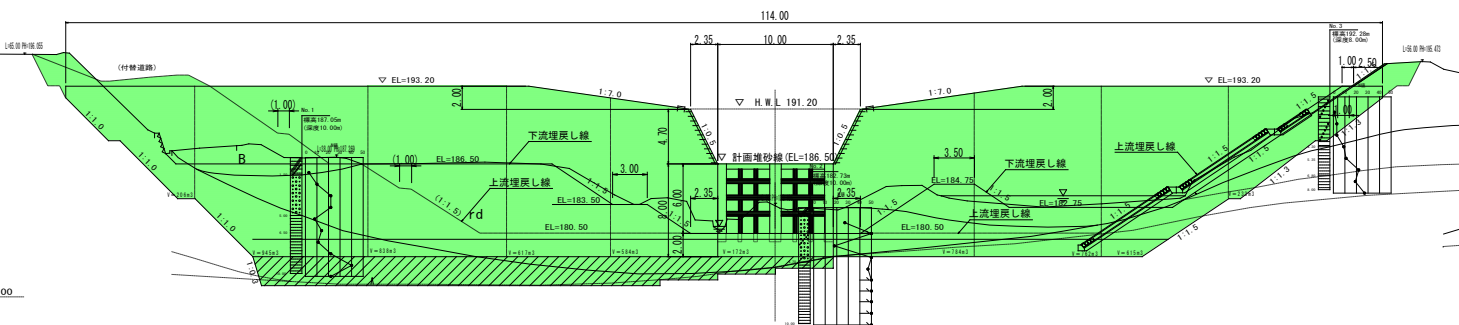
石谷川 事業概要



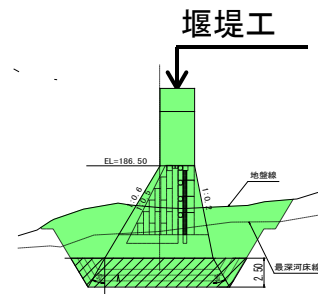
砂防堰堤工(透過型)【例:セド谷堰堤】



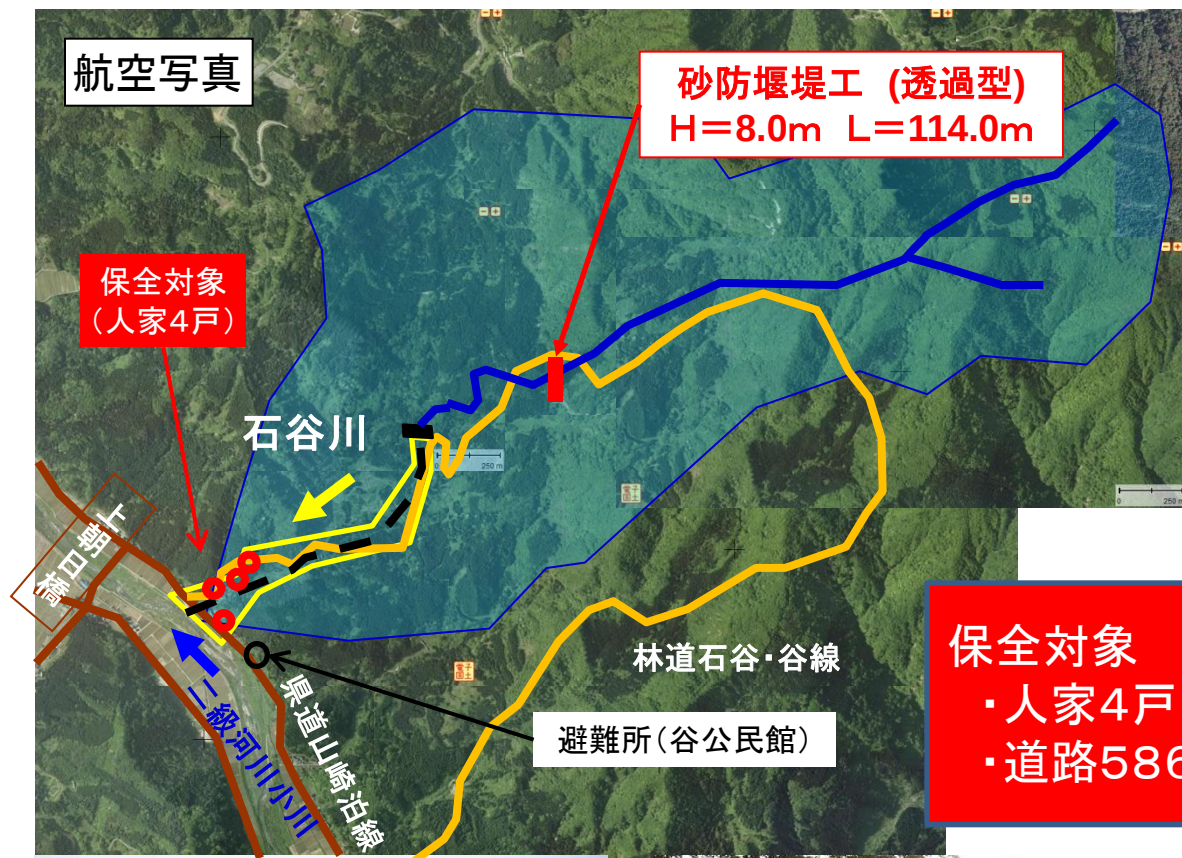
堰堤工 正面図



縦断図



石谷川 事業の必要性



保全対象

- ・人家4戸、耕地1.55ha
- ・道路586m(県道、林道)



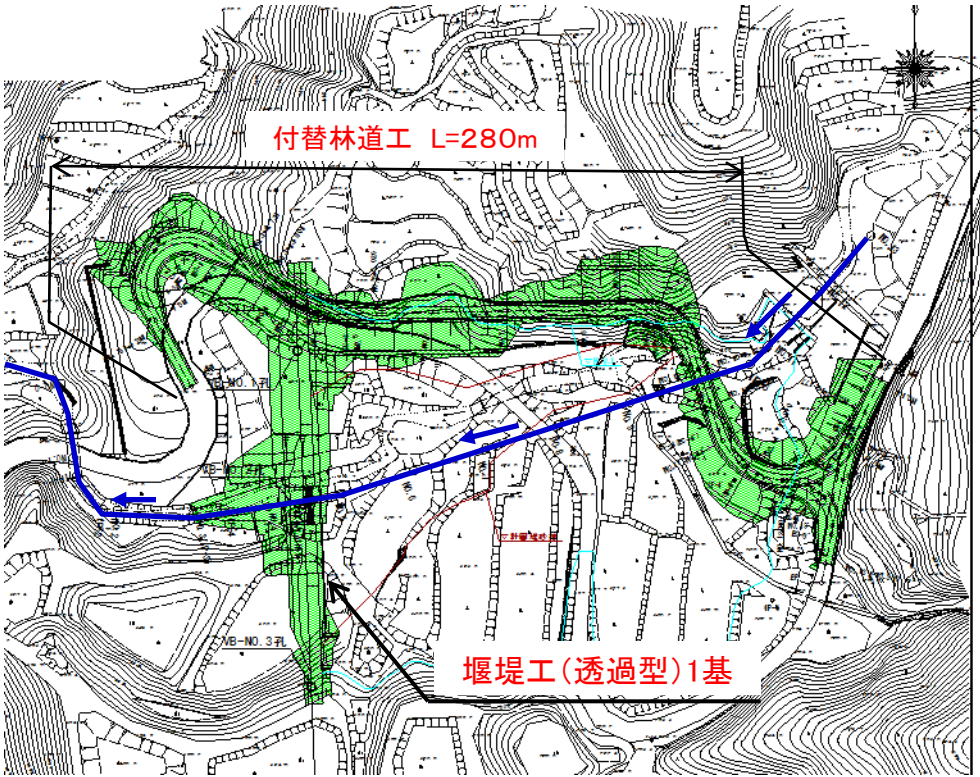
石谷川

事業を巡る社会経済情勢の変化、事業の投資効果

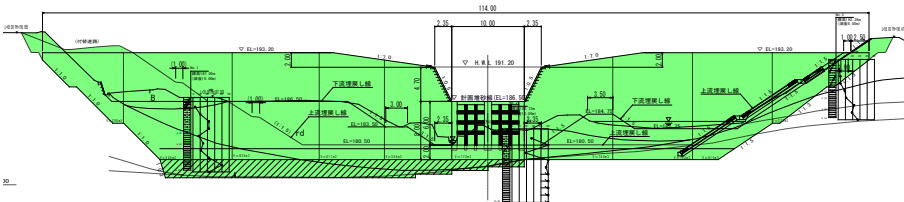
指標名	単位	事業着手時 または 前回再評価時	今回評価時	備考
保全対象人家戸数	戸	4 (H21)	4 (H25)	変化なし
保全対象道路	M	586 (H21)	586 (H25)	変化なし (県道、林道)
保全対象耕地	ha	1. 55 (H21)	1. 55 (H25)	変化なし
朝日町人口	人	14, 427 (H21)	13, 555 (H25)	減少
費用便益比(B／C)	—	1. 65 (H21)	1. 84 (H25)	1. 0以上

石谷川 事業の進捗状況、見込

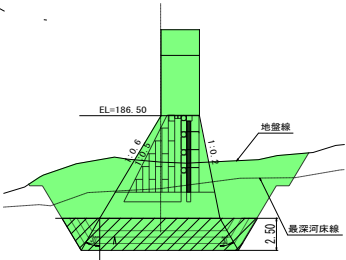
平面図



堰堤工 正面図



縦断図



凡 例

- 24年度まで
- 25年度
- 26年度以降

主な工種 (全体事業量)	全体計画 堰堤1基		H25までの進捗率	
	■ H24まで	■ H25		
	堰堤工	付替林道工	事業量 ベース	事業費 ベース
用地補償			100.0%	100.0%
堰堤工			0.0%	18.0%
付替林道工			0.0%	0.0%
全体			-	20.4%

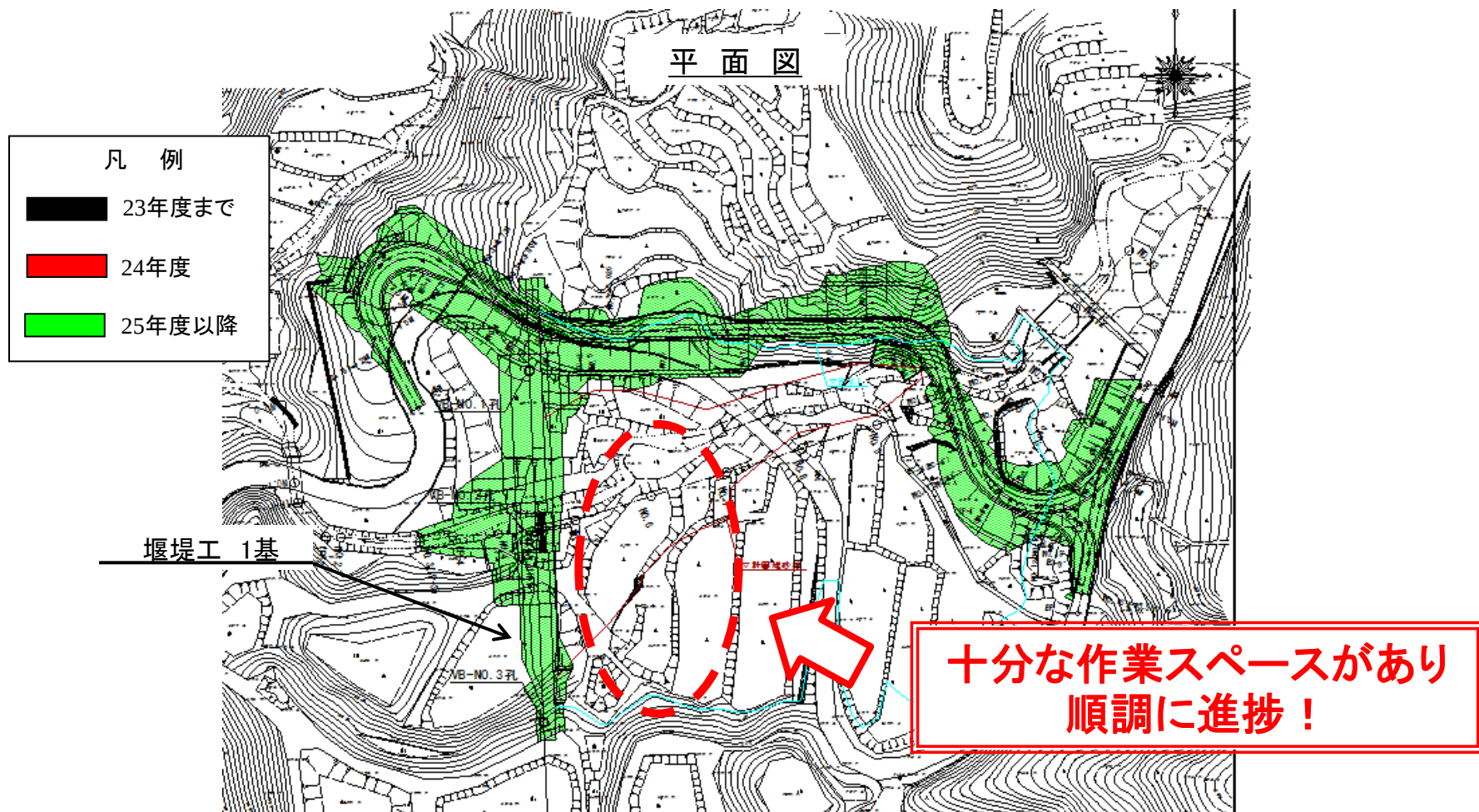
石谷川

今後のコスト縮減や代替案立案等の可能性

- ・流域内の土砂流木の状況や下流への影響など調査
- ・不透過型堰堤と透過型堰堤と比較
- ・経済的となる透過型堰堤形式を採用し、コスト縮減を図っている。

	不透過型堰堤	透過型堰堤
正面図		
縦断面図		
経済比較	1.87	1.0

石谷川 今後の事業の見通し



現計画で事業継続 (完成予定 平成28年度)